

シンプジウム

日本とエネルギーの 未来を考える

地域経済の活性化と省CO₂社会の構築に向けて

日本には資源がない、だからこそ様々なエネルギーをバランスよく活用することが重要であるが、原子力や再生可能エネルギーには課題がある、そのような状況を踏まえ、今後進むべき道について識者や専門家が議論します。将来に向けた技術開発の展望や、昨年実施されたCOP21・パリ協定の内容・交渉の裏側など国際的な視点も交え、エネルギー問題に初めて触れる方にも分かりやすく展開します。

日本の未来を描く際に重要なポイントであるエネルギー問題について、一緒に考えてみませんか。

2016年
日時 **6月29日** 水 13:00~16:15

会場 **関西大学 千里山キャンパス
BIGホール100** (阪急千里線・関大前から徒歩10分)

● **開会挨拶** 楠見 晴重氏(関西大学 学長)

第1部

● **挨拶** 経済産業省

● **基調講演**

**1 日本のとるべきエネルギー・
環境政策について**

竹内 純子氏(21世紀政策研究所副主幹/筑波大学客員教授)

**2 持続可能な社会に向けた
水素エネルギーの活用と展開について**

牧村 実氏(川崎重工工業顧問(前常務取締役)/新産業創造研究機構(NIRO)理事長/関西経済連合会 科学技術・産業政策委員長)

第2部

● **パネルディスカッション**

パネリスト

竹内 純子氏

佐藤 廣士氏(関西経済連合会副会長/神戸製鋼所相談役)

山口 治太郎氏(福井県原子力発電所所在市町協議会 会長・美浜町長)

野瀬 豊氏(同副会長・高浜町長)

淵上 隆信氏(同会員・敦賀市長)

中塚 寛氏(同会員・おおい町長)

コーディネーター

小澤 守氏(関西大学 社会安全学部長 教授)

● **閉会挨拶** 古川 実氏(関西経済連合会 地球環境・エネルギー委員長/日立造船会長)

・プログラム等は変更となる場合があります。



シンポジウム

日本とエネルギーの未来を考える

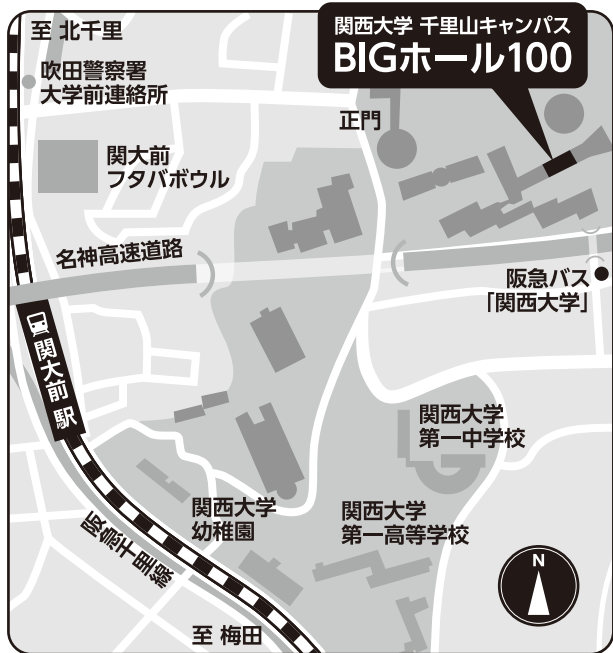
～地域経済の活性化と省CO₂社会の構築に向けて～

FAX申込書 締切日 6月20日(月)

※FAXで申し込まれた方は、当日は本申込書を持参ください。

参加希望者

フリガナ		部署名	
氏名		役職	
フリガナ		部署名	
氏名		役職	
フリガナ		部署名	
氏名		役職	
会社名			
住所	〒 - -		
	TEL - - / FAX - -		



会場へのアクセス

関西大学 千里山キャンパス BIGホール100

■ 阪急千里線・関大前から徒歩10分

ご応募の注意

- ・申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます。定員に達した場合のみ、お断りの電話連絡をいたします。
- ・受講票は発行いたしませんのでご了承ください。
- ・本状に記載いただいた個人情報につきましては、受付に必要な出席者名簿作成等、当該行事の運営管理の目的以外には使用いたしません。

FAX

06-6485-7689

HP

<http://www.apir.or.jp/ja/event/?p=1119>

お問い合わせ

アジア太平洋研究所 アウトリーチ推進部 岡田、松川 TEL / 06-6485-7692